

# 奈良県感染症情報

平成 26 年 第 46 週(11 月 10 日～11 月 16 日)  
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)  
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報
- 定点把握(月報告)対象疾患報告状況(10 月)

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たりの患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	4.62	(1.91)	↑	↑↑↑	↑	↗
2	RS ウイルス感染症	1.21	(0.94)	↑	↑	↗	↓
3	A 群溶連菌咽頭炎	1.12	(1.12)	↗	↑	↗	↓
4	水痘	0.76	(0.50)	↑	↑	↑↑↑	↑
5	咽頭結膜熱	0.44	(0.21)	↑	↑↑↑	↑	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎の定点当たり報告数が先週と比較すると倍以上に急増しています。特定の年齢層に偏っておらず、広範囲の年齢での患者報告があります。奈良市保健所管内の幼稚園でも集団感染がありました。隣接府県だけでなく本県での流行も本格的になってきたようです。今後の動向には注視する必要がありますと考えます。感染予防のためこれまで以上に手洗い等に気をつけて下さい。ノロウイルスは感染力が非常に強いので、特に幼稚園や学校等の集団生活の場では特に基本的な感染症予防(手洗い・うがい)を心がけて下さい。

RS ウイルス感染症、水痘、咽頭結膜熱もやや増加しています。インフルエンザも徐々にですが患者報告数の増加が見られます。A 群溶連菌咽頭炎は横ばいでした。

桜井保健所管内での時季外れの手足口病は患者報告数の低下が見られ、少し落ち着きを見せてきました。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(矢追医院)

外来は、相変わらず水痘とインフルエンザ予防接種が多いが、感染症はかぜ以外は少ない。感染性胃腸炎は市内の幼稚園でロタウイルスの集団感染がでたが、当院では成人で細菌性のものが殆どで小児は少ない。RS ウイルス感染症が保育園児を中心に増えてきた。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数はまだそう増加していない。  
 発熱の例も軽度の感冒程度。  
 嘔吐が主の感染性胃腸炎があり、ノロ陽性例も確認。  
 感染力が強いのか、家族内全員の感染例も見られる。  
 生後2カ月児の例もあったが重症化せず経過。  
 他に水痘が少し。  
 11 月 19 日、当院初のインフルエンザ A 陽性例がでました。

### 南部地区(県立五條病院小児科)

ノロウイルス胃腸炎が増加。嘔吐が中心ですが、下痢・発熱例もみられる。家族内感染が多く予防が重要です。

小児例はありませんが、成人ではインフルエンザがみられました。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 第 46 週 11 月 10 日 ~ 16 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ	19 (0.35)	2 (0.18)	1 (0.06)		13 (1.18)	2 (1.00)	1 (0.33)	
小児科定点数	35	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	41 (1.21)	17 (2.43)	7 (0.70)	9 (1.29)	8 (1.14)			
咽頭結膜熱	15 (0.44)	5 (0.71)	5 (0.50)	2 (0.29)	3 (0.43)			
A群溶連菌咽頭炎	38 (1.12)	10 (1.43)	17 (1.70)	3 (0.43)	8 (1.14)			
感染性胃腸炎	157 (4.62)	39 (5.57)	62 (6.20)	23 (3.29)	28 (4.00)	4 (4.00)	1 (0.50)	
水痘	26 (0.76)	3 (0.43)	8 (0.80)	10 (1.43)	3 (0.43)		2 (1.00)	
手足口病	13 (0.38)	1 (0.14)	1 (0.10)	6 (0.86)	5 (0.71)			
伝染性紅斑	4 (0.12)		3 (0.30)		1 (0.14)			
突発性発しん	10 (0.29)	3 (0.43)	5 (0.50)		2 (0.29)			
百日咳								
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	3 (0.09)	1 (0.14)	1 (0.10)		1 (0.14)			
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	4 (0.44)		2 (0.67)	1 (0.50)	1 (0.50)		-	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎							-	
無菌性髄膜炎							-	
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)				1 (1.00)		-	
クラミジア肺炎							-	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							-	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核 5件(奈良市2、桜井1、葛城2)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1件(桜井1)
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症 1件(内吉野1)

❖ 第46週のトピックス ❖

エボラ出血熱について(県民の皆様へ) (県庁保健予防課)

<http://www.pref.nara.jp/36807.htm>

平成26年度 今冬のインフルエンザ総合対策について (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/index.html>

ノロウイルスに関するQ&A (厚生労働省)

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html)

「ノロウイルスによる食中毒」リーフレット (厚生労働省)

[http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11130500-Shokuhinanzenu/norovirus\\_pamphlet.pdf](http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11130500-Shokuhinanzenu/norovirus_pamphlet.pdf)

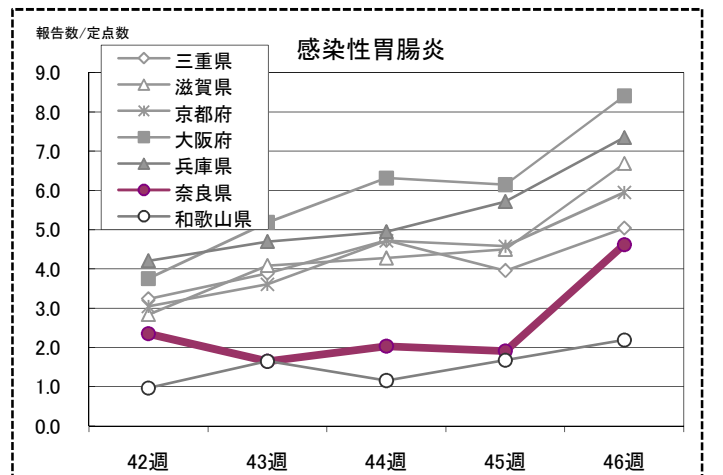
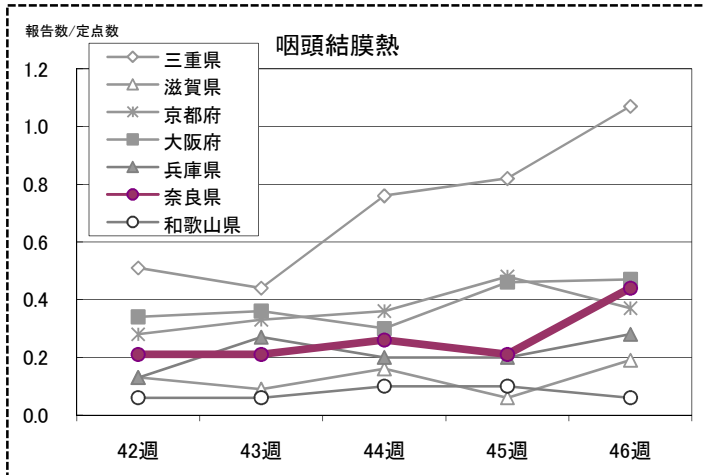
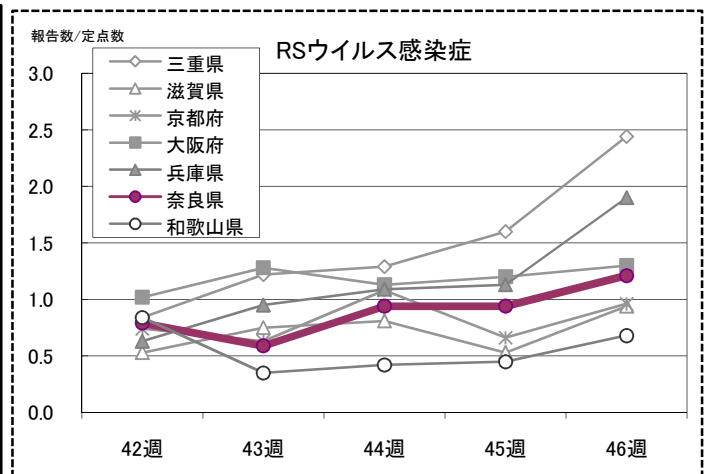
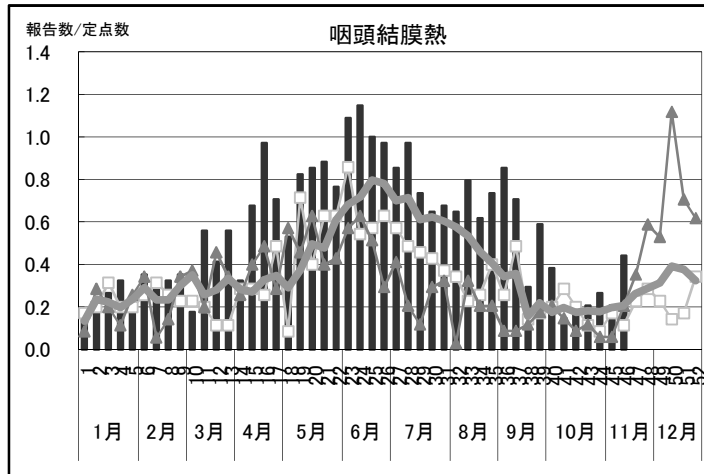
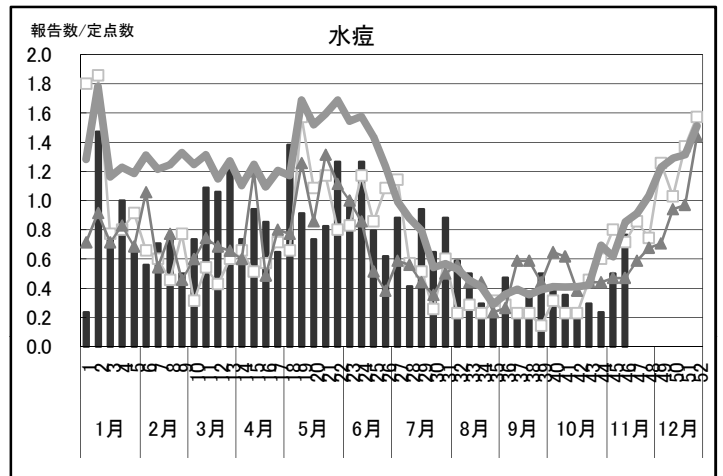
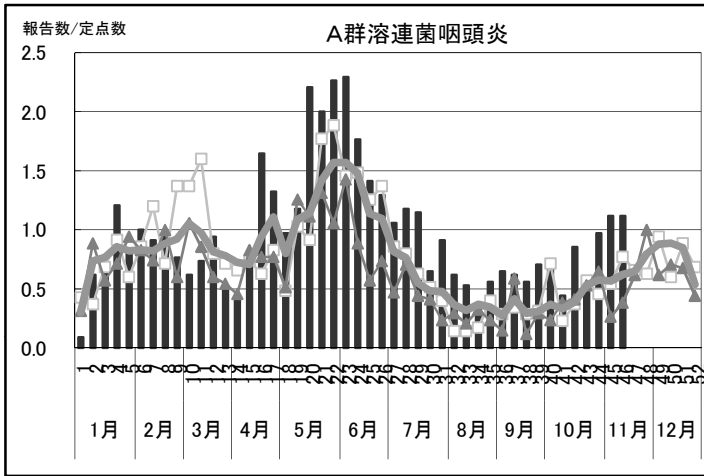
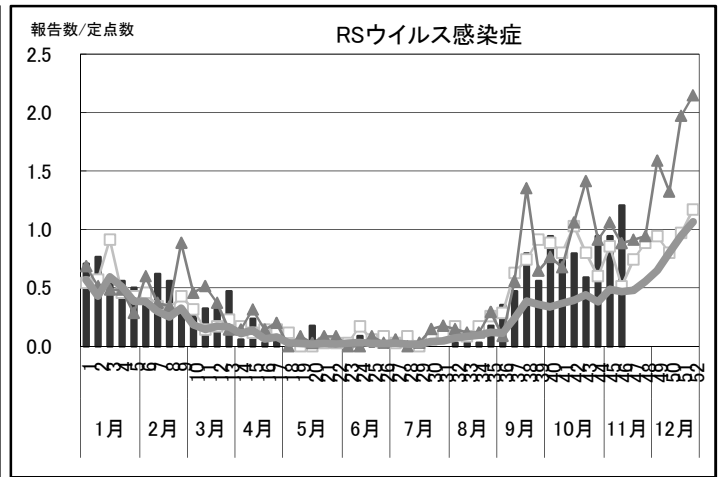
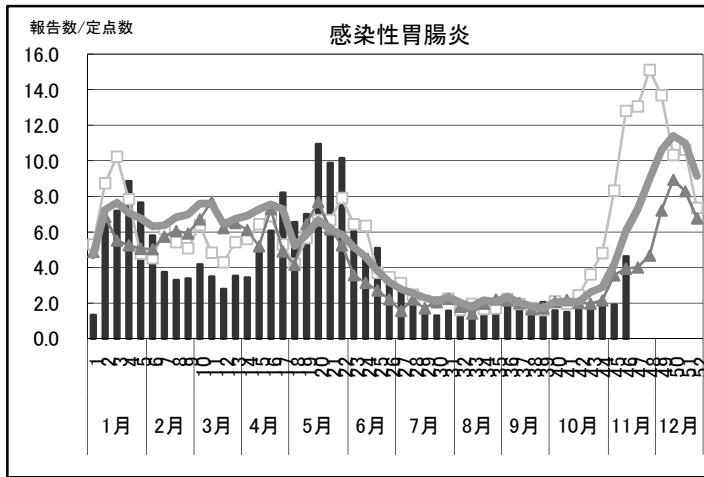
上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男			1								1	1	3								1	8	5999
	女					1						1	1	2		2		1	2	1	1		11	6010
RSウイルス感染症	男	3	4	6	1	2	1																17	281
	女	1	6	6	6	3	2																24	263
咽頭結膜熱	男			1	3	2					1												7	484
	女			1	1	3					2												8	399
A群溶連菌咽頭炎	男				3	2			3	4	1	3	5	1									22	794
	女				4	1		1	2	3	2	1	1		1								16	723
感染性胃腸炎	男		7	14	10	11	8	7	4	5	8	2	7	1	5								89	3347
	女		6	6	9	7	8	5	5	1	1	4	3	1	12								68	3048
水痘	男	1		3	1	1	3	3	1	1													12	594
	女			2	1	1	4	1	3	1		1											14	509
手足口病	男			2	2	2	1						1										8	156
	女			1	1	2			1														5	125
伝染性紅斑	男								1														2	66
	女								2														2	52
突発性発しん	男		3	2	1																		6	298
	女		3	1																			4	248
百日咳	男																							1
ヘルパンギーナ	男																							670
流行性耳下腺炎	男								1														1	102
	女			1									1										2	97
急性出血性結膜炎	男																							
	女																							
流行性角結膜炎	男					1											2						3	86
	女															1							1	108
細菌性髄膜炎	男																							6
	女																							1
無菌性髄膜炎	男																							5
	女																							2
マイコプラズマ肺炎	男			1																			1	5
	女																							5
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							18
	女																							18

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H26 ▲ H25 □ H24 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 10 月

	奈良県						上段：報告数														合計		累計					
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64				65-69	70-			
性感染症定点数	9	3	2	2	0	0																						
性器クラミジア感染症	11 (1.22)	5 (1.67)	1 (0.50)	3 (1.50)	2 (1.00)	...	男								1	2	2			3	1						9	54
性器ヘルペス	3 (0.33)	1 (0.33)		1 (0.50)	1 (0.50)	...	男										1			1							2	17
尖圭コンジローマ	5 (0.56)	2 (0.67)	1 (0.50)		2 (1.00)	...	男													1					2		3	17
淋菌感染症	7 (0.78)	1 (0.33)	4 (2.00)	1 (0.50)	1 (0.50)	...	男								2					1	1	2					6	44
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計			
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	27 (4.50)	9 (9.00)	10 (5.00)	3 (3.00)	5 (5.00)	...	男	1									1	1	1			2	1	11	18	190		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	8 (1.33)		2 (1.00)	3 (3.00)	3 (3.00)	...	男	1	1													2		1	5	77		
薬剤耐性緑膿菌感染症						...	男																				5	
						...	女																				3	

(下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数

累計は、2014年1月からの累計

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H26 ▲ H25 □ H24

